

ウィンターソックス クルミ

KURUMI

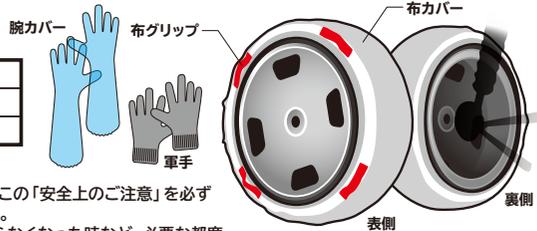
取扱説明書

この度は、「アイスバーン・ウィンターソックスKURUMI」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用頂くために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読み下さい。
万一、製品の不具合・付属品の不足などがございましたら、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店にご相談下さい。

◆セット内容

※本製品には以下のパーツが入っています。

1	布製チェーン本体 (2枚)
2	取扱説明書 (本書)
3	軍手 (1双)・腕カバー(1双)



◆安全上のご注意

- 本製品を正しく安全にご使用頂くため、ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みになり、よく理解したうえで正しくお使い下さい。
- この取扱説明書は大切に保管のうえ、ご使用中に分からなくなった時など、必要な都度、お読み返し下さい。また、他の人が使用する場合も同様です。
- ここに示す注意事項は、本製品を正しく安全にご使用頂くためのもので、破損や脱落、車両のキズや破損及び故障、さらに重大な事故やケガなどを未然に防止するものです。

◆使用上の注意と警告マーク

△警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 を示します。
△注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、 人が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の発生が想定される内容 を示します。

◆ご使用前の注意と警告

●本製品は雪道で自動車タイヤに取付けて使用する滑り止め装置です。本来の目的以外に使用しないで下さい。

●車の取扱説明書を必ずお読み下さい。車種によって雪道走行や本製品使用時の注意事項は異なります。必ず試装着(取付け・取外し)とテスト走行を実施して下さい。

●本製品を装着していない状態で、タイヤフェンダー回りに十分な余裕があることを確認して下さい(図1参照)。
※タイヤ裏側で20mm以上(手のひらが入る程度)の隙間があること

●前輪に取付ける際は、ハンドルを左右いっぱいに切った状態でも確認して下さい。

●タイヤ・ホイールを純正オプションや純正以外のものに変更している場合、クリアランスが狭くなる場合がございますので注意下さい。

●取付けの際、車体各部に干渉していないことを確認して下さい。

●テスト走行時は、窓を開けて干渉による異音がないことを確認して下さい。また、走行時の遠心力で干渉する場合は、直ちに使用を中止して下さい。

●タイヤサイズに適合した製品をご使用下さい。サイズが適合していないと、本製品の取付け方法を間違える可能性がありますが大変危険です。

●本製品の適合表は、タイヤとの適合性を表したもので、車へのマッチングを保証するものではありません。

●適合タイヤサイズは、純正装着のタイヤとホイールを基準としています。

●扁平タイヤの場合、本製品の被りがタイヤ幅に対して浅くなるため、連続空転による製品のズレが大きくなります。緊急用としてのみご利用下さい。

●タイヤ銘柄、摩耗度、空気圧、ホイールのリム幅など、条件によって適合サイズであっても装着しにくい場合がありますのでご注意ください。

●チェーンの装着は、必ず駆動輪に取付けて下さい。前輪駆動車は「前輪」、後輪駆動車は「後輪」です。4輪駆動車や駆動輪が不明な場合は、車両の「取扱説明書」に従って下さい。

●必ず左右ペアで使用して下さい。※片輪のみの使用はおやめ下さい。

●本製品は乗用車用です。貨物主体のワンボックス、オフロード4WD、ライトトラックなどに使用しないで下さい。

●ワンボックス車で4輪全て普通タイヤの場合、2輪のみ装着した状態で走行すると、車の走行安定性が低下します。必ず4輪に装着して下さい。

●ミニバンやワンボックスの前輪駆動車は、車両の特性上、乗車人数が多い場合や、重い荷物を積んでいる場合、急な上り坂では駆動輪(前輪)に荷重がかからず、空転を起こす場合があります。

●本製品の装着は、布グリップ(4点縫付)側が、表側になるように注意して取付けて下さい。

【図1】 20mm

ストラット

タイヤ

△警告

△ご使用になる前に必ずお読み下さい。
ご購入後はすぐに「**セット内容の確認**」と「**装着テスト**」を行って下さい。

△注意

- 必ずタイヤに適合したサイズをご使用下さい。タイヤサイズが適合していてもタイヤの空気圧・摩耗量・ホイールのリム幅等によって多少異なる場合があります。また、スタッドレスタイヤは夏タイヤと同サイズでも、本製品が装着できない場合があります。**ご使用前に必ず装着テストを行って下さい。**
- タイヤの空気圧をメーカー指定の空気圧にして下さい。空気圧不足は、本製品の破損・使用不能の原因となります。

◆ご使用中の注意と警告

△警告

- 本製品の取付け前に、必ず破損や異常がないことを確認して下さい。
- 本製品の取付け・取外し作業は、安全が確保できる平坦な場所や、チェーン脱着所などで行って下さい。坂道や路肩での作業は事故の原因となり大変危険です。
- 本製品の取付け・取外しの際には、パーキングブレーキをかけ、エンジンを止めて作業を行って下さい。
- 本製品の取付けの際は、タイヤに小石などの異物が挟まっていないことを確認して下さい。小石などの異物が付着したまま使用すると、異常摩耗や破損の原因となりますので必ず取除いて下さい。
- スノーヘルパー(雪道脱出具)との併用は、本製品の破損や、車体への損傷を引き起こす恐れがありますのでおやめ下さい。
- 駐車の際(特に屋外や夜間)は、必ず本製品を取外して下さい。路面と本製品が固着し思わぬ破損を招く恐れがあります。

◆作業のヒント

本製品には軍手と腕カバーが同梱されています。作業の際、手指の保護や衣類の巻き込み防止や汚れ防止のため、装備して下さい。

本書(取扱説明書)と、ケースは作業中、ひざ下に敷くことで衣類の汚れや濡れなどを防止、もしくは軽減できます。

※腕カバー→軍手の順で装備されることをおすすめします。

◆取付け手順

※平坦で安全な場所でエンジンを止めてサイドブレーキを引き、車を停止して下さい。



- ①本製品の表側(布グリップ4箇所縫付面)を確認し、タイヤの上から裏側までががせて下さい。
- ②左右、裏側も、均等になるようにかがせて下さい。
- ③かがせた布面が、タイヤの下側になるよう車を移動させて下さい。
- ④残った部分を奥までかがせ全体を整えて下さい。安全のため、布カバーと車体の接触が無いことを確認して下さい。
- ⑤装着後、低速で50mほどテスト走行し、正しく装着されていることを確認して下さい。

確認事項 △

- 50mほどテスト走行し、ズレやゆるみ、車体との接触の痕が無いことを確認して下さい。
- テスト走行の際は、窓を開けて異音がないことを確認して下さい。

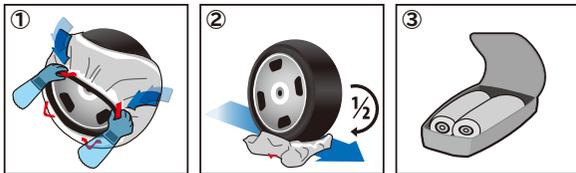
注意事項 △

- 本製品を装着して走行した場合、通常の舗装路と同じ安全性や走行性を約束できるものではありません。
- 路面の状況によっては、「登れない」「止まらない」「曲がれない」可能性もあります。いかなる条件でも安全に走行できる製品ではありません。
- 本製品を装着していない車輪と、装着した車輪との路面摩擦係りに差が生じます。十分ご注意のうえ運転して下さい。

◆取外し手順

雪道以外の場所では速やかに製品を外して下さい。
また凍結の恐れがある場所で、本製品を装着したまま長時間に渡って駐車されると、製品と路面が固着し、破損の原因となりますのでおやめ下さい。

※平らな安全な場所で、エンジンを止め、サイドブレーキを引き、車を停止します。



- ①タイヤの上部奥に手を入れて、脱がす様に手前下へ引き降ろした後、4点縫付部の布グリップを握り引き降ろして下さい。
- ②完全に地面に下ろした後、ゆっくりと車を動かし、完全にタイヤが乗っていないことを確認した後に回収して下さい。
- ③コンパクトに丸めて収納ケースへ入れて下さい。※P4使用限度と保管方法へ

◆走行時の注意と警告

△警告	<ul style="list-style-type: none"> ●40km/hを超える速度での走行は、車の安定性が損なわれ大変危険です。また耐久性が落ち、破損や切断、脱落及び車体への接触など事故につながる恐れがあります。 ●トンネルなど、雪のない路面でも40km/h以下を厳守して下さい。 ●駆動輪(装着タイヤ)2本と、非駆動輪(未装着タイヤ)2本との間で、性能差が激しくなるため車の安定性が損なわれ危険です。特に滑りやすい凍結したカーブや下り坂では、さらにスピードを落として慎重に運転して下さい。 ●内側の巻き込みは、本製品が破れる最大の原因です。大変危険ですので正しい使用方法でご使用下さい。 ●雪道では、やむを得ない場合以外、急ブレーキ・急発進・急加速・急ハンドルはおやめ下さい。また発進時や登坂時の連続空転は絶対に避けて下さい。やむを得ずこのような運転操作を行った場合は、安全な場所に停止して本製品の状態を確認して下さい。スレやねじれを発生させ、本製品の寿命を著しく低下させる可能性があります。 ●砂利道走行や緑石への接触は、本製品の破損につながりますのでおやめ下さい。 ●雪道では著しく制動距離が長くなり、路面状況によって大きく変化します。車間距離を十分に保ち、安全運転を心がけて下さい。凍結した路面では、停止距離が短くなるポンピングブレーキが有効です。 ●摩擦係数が極端に低い氷雪路面では、車輪前後の性能差により、走行が不安定な状態になることもあります。 ●本製品は雪道または凍結路のみでご使用下さい。装着の必要の無い路面では直ちに取外して下さい。(雪のない舗装路での走行は、高い摩擦によって本製品の摩耗を早め、破損の原因となります。) ●装着したままでの長距離走行は避けて下さい。早期破損の要因となります。
△注意	<ul style="list-style-type: none"> ●走行時に異常音が発生した際は、安全な場所に一旦停止し、製品が正しく取付けられているかまたは使用限度に達していないかを確認して下さい。 ●装着状態が不完全な場合は、本書にしたがって、再度装着して下さい。 ●破損がみられた場合は、徐行をして安全な場所まで移動したのち、使用を中止して下さい。 ●登坂時の連続空転は避けて下さい。 ●下り坂やカーブではエンジンブレーキを使用し、出来る限りスピードを落として走行して下さい。 ●坂道での駐停車はおやめ下さい。 ●凍結路面でやむを得ず停車し車から離れる場合は、安全のため、輪止め(タイヤストッパー)を必ず使用して下さい。車が滑り出す可能性があり大変危険です。 ●片輪走行や本製品が片側のみでも破れが見られる場合、左右輪でのグリップに差がつき、車がスピンするなど走行安定性が大幅に低下します。危険ですのでおやめ下さい。 ●走行中、本製品の片側が破れたり破損した場合は、雪道、凍結路では直ちに使用を中止して下さい。無理に脱出を図ると事故につながるケースがあります。絶対におやめ下さい。 ●万一を想定し、本製品の予備を用意するなど、万全の備えを準備して下さい。予備や代替のものが無い場合は、救援をお呼び下さい。 ●深雪での走行は出来るだけ避けて下さい。無理なアクセルワークや、スノーヘルパー(雪道脱出用具)の使用は空転し本製品を痛めます。 ●わだち路面での走行は、思わぬ方向に車が動くことがあります。ハンドルをとられないよう十分に注意し、低速で走行して下さい。

◆使用限度と保管方法

△注意	<p>【使用限度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品は消耗品です。ご使用の都度、必ず破損の有無や摩耗量を確認して下さい。一部でも破れや、裂けが見られる場合は使用しないで下さい。 ●本製品の両脇のゴムが露出している場合は使用しないで下さい。 ●経年変化により本体両脇ゴムが適正サイズより伸び、走行中に異音が生じ始めた場合は使用しないで下さい。 ●毛羽立ちちは、使用することにより現れる現象であり、使用上問題はありません。 <p>【ご使用後の保管方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各部に異常がないか点検して下さい。 ●本製品を洗浄する場合は、洗濯機での洗浄は絶対にお止め下さい。 ●汚れがひどい場合にはきれいな水で汚れを落とし、自然乾燥させてから収納バッグへ入れて下さい。(乾燥機等での強制乾燥はお止め下さい) ●※洗剤を使用して洗濯する場合は、中性洗剤をご使用下さい。漂白剤や強い薬剤を使用すると本体の繊維やゴムの劣化につながります。絶対にお止め下さい。 ●また乾燥していない状態で収納した場合、本体の繊維の劣化やカビなどの発生につながります。よく乾かしてから収納して下さい。
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- △ 誤った取付け方法および使用方法による事故や損害等については、一切責任を負いません。
- タイヤハウス及びサスペンションとの隙間が極端に狭い車や、リムのインセットが適切でない場合、取付けられないことがあります。事前の試着確認が不十分で生じたトラブルには応じかねますのであらかじめご了承下さい。
 - 状況によっては、本製品がホイール表面とこすれ、ホイール表面を傷つけることがあります。あらかじめご了承下さい。
 - 本製品と写真では細部が異なる事があります。仕様は予告なく変更することがあります。
 - ご自分の修理、改造などは絶対におやめください。

◆万が一、事故や損害が発生した場合について

万が一、本製品の欠陥が原因となり事故や損害が発生した場合は、直ちに発売元までご連絡下さい。また、原因の究明にあたって、下記のような必要最小限の情報のご提供や、現品の回収をお願いする事があります。調査前に処分されないようお願い致します。

- | | |
|--------|--------------------------|
| ●事故の詳細 | ●損害のあった物の写真 |
| ●使用状況 | ●医療機関の診断書 |
| ●現品回収 | ●その他、事故や損害の状況に応じて必要な情報など |

全国自動車用品工業会会員

ニューレイトン株式会社
 〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町4-14-11
 TEL 03-3676-2991 FAX 03-3676-2996
<http://www.newrayton.co.jp/>

商品のお問い合わせは...

受付時間：平日 9時～18時(土日祝・年末年始除く)

カスタマーセンター ☎ 050-3505-8877